

## 第 2 次かわにし総合戦略原案について

11 月 30 日の市民会議を経て、原案について次のように検討しています。

### 1 「第 1 章 総合戦略の策定にあたって」

#### 3 第 2 次総合戦略の基本的な考え方

3 ページ<修正>

(2)川西の良さを大切にしたい新たなまちづくり

本市には住宅都市として発展してきたことと合わせて、市民をはじめ、多くのまちづくりの担い手による地域づくり活動が展開されてきたという強みがあります。

この強みに加え、川西の良さをさらに向上させるためには、人と人のつながりを強めることが重要です。人と人のつながりは、子育てやボランティアなど、様々なシーンで生まれるものであり、そのようなつながりも大切にしたいまちづくりに取り組んでいきます。

一方で、地域の課題解決や今後のまちの発展に向けては、地域の特性に応じて、先端技術の活用や民間事業者と連携を図るなど、新たな発想による取り組みも重要です。

川西市が有する市民の力や歴史、文化などの地域資源を大切にしながら、社会の変化を的確にとらえて、新たな施策を取り入れたまちづくりを進めて、市民のみなさまとともに「かわにし新時代」を作り上げたいと考えています。



#### 修正文

また、地域の課題解決や今後のまちの発展に向けては、地域の特性に応じた対応が重要です。先端技術の活用や民間事業者と連携を図るなど、新たな発想による取り組みを進めます。

川西市が有する市民の力や歴史、文化などの地域資源を大切にしながら、社会の変化を的確にとらえて、新たな施策を取り入れたまちづくりを進めていきます。

4 ページ<追加>

(3)市民とともに歩むまちづくり

かわにし新時代を支えるのは、市民のチカラです。今回策定したまちづくりを実現するために、戦略の具現化、実行段階においても「市民とともに歩む」ことを基本とします。

市民はもちろん、川西市で働く人、活動する人、縁がある人たちを巻き込んだ事業を展開するとともに、市民の主体的な取組みを積極的に後押しし、自律的な展開を進めていきます。

その前提として必要なのは、市民と行政が相互に情報共有することです。進化が著しい ICT を活用して、部署間が連携した行政情報の発信はもとより、あらゆる情報を市民と共有していきます。とりわけ、人口減少や厳しい財政状況の中で、行政が積極的に情報発信し、市民とともに共有することでかわにし新時代をともに歩んでいきます。

### 5 総合戦略の進捗管理

4 ページ<修正>

本戦略については、策定後も毎年、重点政策の進捗状況を確認し、必要に応じて、事業の検証を行う必要があります。

一方で、令和 4 年度までの第 2 次総合戦略の進捗状況や取組内容の評価については、令和 5 年度からスタートする第 6 次総合計画につなげていく必要があります。そのため、総合戦略の進捗管理は第 6 次総合計画の策定を見据えて、学識経験者や市民等が委員を務める総合計画審議会及び部会において施策の推進状況や達成状況を評価していくこととします。



#### 修正文

本戦略については、策定後も毎年、重点政策の進捗状況を確認し、定期的に事業の検証を行います。また、取組内容で検討項目としたものについては、市民会議のメンバーを含めた「(仮称)かわにし協働プレイヤー」とともに検討を進めます。

なお、取組内容について財政状況や社会環境の変化などにより、内容を変更した場合や実施が困難になった場合は、その理由を含めて公表します。

## 2 「第3章 総合戦略」の重点政策について

### 修正点

現状と課題、取組内容、指標を修正しています。

特に、各重点政策の「取組内容」について、具体的に実施する項目(実現項目)と検討する項目(検討項目)に分けて記載します。

### 【重点政策1】子どもたちの成長を支えるまちづくり

#### 重点戦略1 みんなで子育てを支援する環境づくりに取り組みます

【取組内容】

(実現項目)

全中学校区において、地域子育て支援拠点を設置します。

産前から出産・産後までの一貫した支援として、電子親子手帳を官民連携で作成します。

多世代交流拠点として、公共施設等の利活用促進ガイドラインを作成します。

(検討項目)

地域支援を活用する仕組みとして子育てヘルパーのあり方

専門家による子育て支援を実現するための「(仮称)子育てコーディネーター事業」

子どもの遊び場(プレーパーク)

#### 重点戦略2 子育て世帯が仕事と家庭生活を両立できる環境を整備します

【取組内容】

(実現項目)

保育環境の充実により、待機児童を解消します。(令和3年4月時点)

(検討項目)

留守家庭児童育成クラブの平日の終了時間や学校休業日の開始・終了時間の拡大

民間事業者の留守家庭児童育成クラブの参入

#### 重点戦略3 子どもの個性や生きる力を伸ばす教育を実施します

【取組内容】

(実現項目)

コミュニティスクール(学校運営協議会)を実施環境が整った学校から導入します。

ICTを活用した部活動支援は、各中学校3クラブ体制まで拡大します。

(検討項目)

川西市の自然や歴史、文化などを活用した体験学習

民間事業者との連携や地域人材を活用した課外活動

子どもたちの将来の自立を支える学習・生活支援

#### 重点戦略4 いじめや不登校などの相談体制の充実を図ります

【取組内容】

(実現項目)

全中学校区へスクールソーシャルワーカーを配置します。

適応教室へ訪問相談員を配置します。

(検討項目)

気軽に相談できる仕組みや居場所

【指標】<追加>

(参考指標)

不登校・いじめの人数

#### 重点戦略5 登下校時などにおける子どもの見守りを強化します

【現状と課題】<修正>

地域では、登下校時の子どもの事故や事件を防ぐため、見守り活動が行われているが、子どもの安全確保及び犯罪の未然防止に向けて、地域での見守り強化が求められています。

【取組内容】

(検討項目)<修正>

保護者、地域住民の協力のもと、ICTを活用した新しい子どもの見守り

\* コミュニティスクール：学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体になって特色ある学校づくりを進める仕組み

## 【重点政策2】誰もが力を活かせるまちづくり

### 重点戦略1 市民が気軽に活動できる環境づくりに取り組みます

#### 【取組内容】

##### (実現項目)

多世代交流拠点として、公共施設等の利活用促進ガイドラインを作成します。【再掲】

市政の課題解決に向けて、民間事業者が提案できる公民連携の仕組みを導入します。

##### (検討項目)

活動団体に関する情報提供

活動したい人と活動団体をつなぐ仕組み

### 重点戦略2 誰もが働きやすい環境を整備します

#### 【取組内容】

##### (実現項目)

自宅以外で仕事ができ、新たなつながりや仕事を創出するコワーキングスペースの運営を支援します。

##### (検討項目)

民間事業者と連携したセミナーの開催や相談窓口の設置による、起業希望者に対する支援

## 【重点政策3】安全で安心して暮らせるまちづくり

### 重点戦略1 地域の安全性を高める防災・防犯の取組みを進めます

#### 【取組内容】

##### (実現項目)

地域別の防災マップを作成します

市民救命士制度を新設します

##### (検討項目)

防災・防犯に関する情報提供

地区防災計画などの作成支援

近隣自治体や民間事業者、地域と連携した避難所の開設及び運営

### 重点戦略2 良好な住環境の維持向上に向けて、空き家対策を進めます

#### 【取組内容】

##### (実現項目)

空き家・空き地相談窓口を市役所内で定期的に開設します。

##### (検討項目)

民間事業者との連携を含めた予防対策

空き家・空き地の利活用支援

### 重点戦略3 新たな交通体系の仕組みを構築します

#### 【取組内容】

##### (実現項目)

オンデマンドモビリティの導入に向けた実証実験を行います。

官民連携によるシェアサイクルを実施します。

## 【重点政策4】愛着のもてるまちづくり

### 重点戦略1 市の魅力を知る、学ぶ環境を整えます

【取組内容】

(検討項目)

川西市の自然や歴史、文化などを活用した体験学習〔再掲〕  
いちじく、桃、栗などの特産品の普及促進  
市民主体による歴史等を学べる企画の支援

### 重点戦略2 まちへの関心につながる活動を支援します

【取組内容】

(検討項目)

市民が自ら考え、新たに取り組むイベントやプロジェクトに対する支援  
市内の市民活動団体の取組みを効果的に発信できる仕組みづくり

### 重点戦略3 民間事業者などと連携し、まちの魅力を効果的に活用します

【取組内容】

(実現項目)

民間事業者のサービスを利用し、ロケ地の場所等を効果的にメディアへ  
配信します。

(検討項目)

民間事業者との連携による地域資源活用  
本市出身の著名人の協力による、まちの魅力の創出

### 重点戦略4 市民が知りたい情報を効果的に発信します

【取組内容】

(実現項目)

「清和源氏」をイメージした統一的なデザインや色の市内案内表示を設置  
します。

(検討項目)

ICTを活用して誰もが気軽に情報を入手できる仕組みづくり